

# Components of the future



第**97**期  
中間株主通信

2019年4月1日～2019年9月30日

 **OKAYA** 岡谷電機産業株式会社

<http://www.okayaelec.co.jp>

証券コード：6926

# 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済につきましては、中国経済の景気減速や通商問題の動向等、様々な懸念が顕在化しています。また、国内経済もそれらの影響を受け、特に設備投資や輸出等において弱含みが指摘されています。

このような経済環境のなか、当社は「車載産業への参入」に向けた開発力と生産力の基礎固めの3年間と位置づける第10次中期経営計画の2年目を迎えました。本年度はさらに品質の向上やマーケティング力の強化等の重要課題にも全社を挙げて取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の販売面につきましては、米中貿易摩擦等に起因する国内及び中国の産業機器向け需要の大幅な減少により、国内・海外ともに売上・利益が前年同期を大幅に下回り、営業損失を計上する結果となりました。現在、グループ一丸となって業績の改善に取り組んでおります。

生産・技術面につきましては、新規設備投資を中期経営計画の要である高品質・安定生産に寄与する案件のみに絞り込む一方で、新製品の研究開発活動は計画どおり推進しております。

なお、米国におけるコンデンサの取引に関する集団民事訴訟については、2016年4月の和解成立後、一部の企業が当該和解から離脱していましたが、これらのうち対応が必要な原告との和解が成立しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は56億50百万円（前年同期比83%）、営業損失は1億17百万円（前年同期は75百万円の営業利益）、経常損失は1億61百万円（前年同期は35百万円の経常利益）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億78百万円（前年同期は33百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

なお、中間配当につきましては、遺憾ながら見送りとさせていただきます。株主の皆様のご期待に応えるべく収益の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



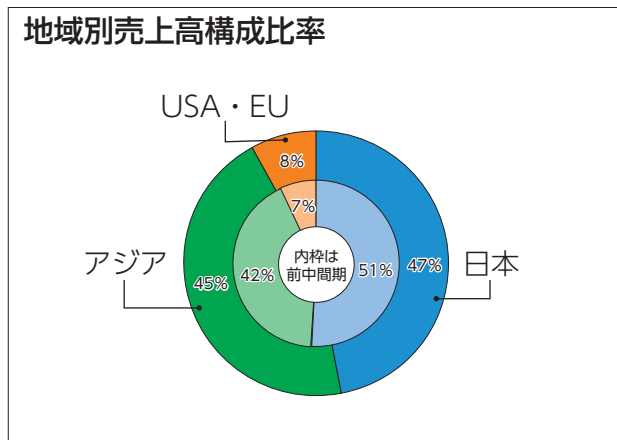
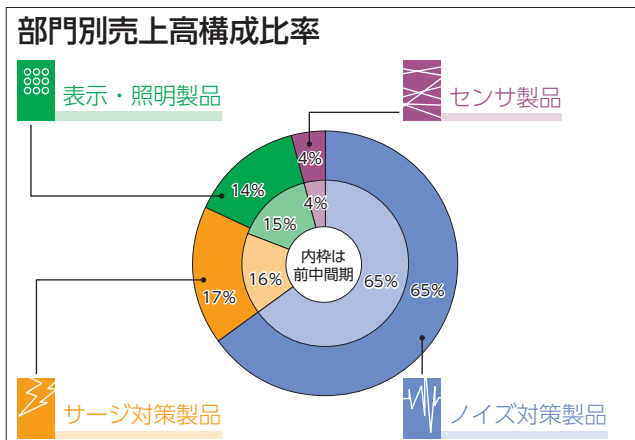
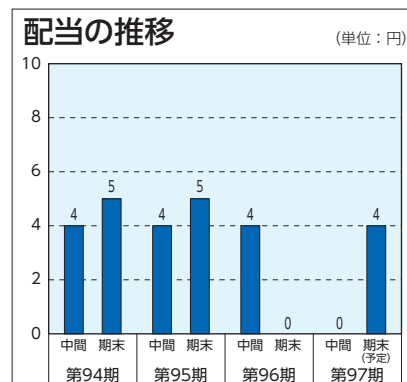
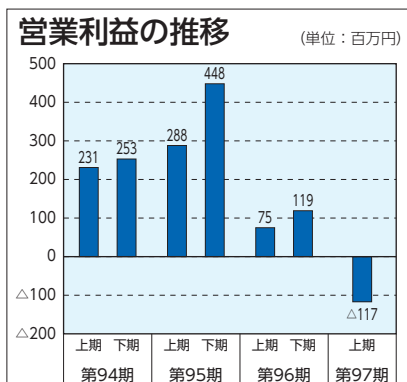
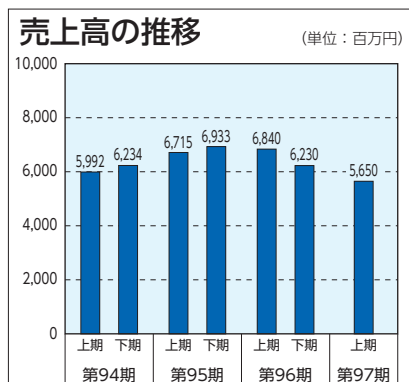
代表取締役  
社長執行役員

山田尚人

2019年12月

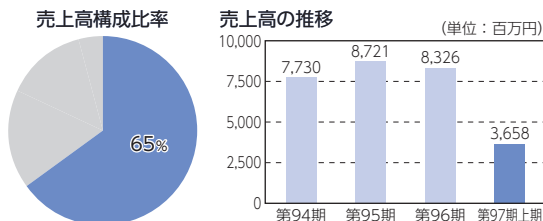
## 中間決算ハイライト

売上高	56億50百万円	(前年同期比 83%)
営業利益	△1億17百万円	(前年同期比 -)
親会社株主に帰属する四半期純利益	△1億78百万円	(前年同期比 -)



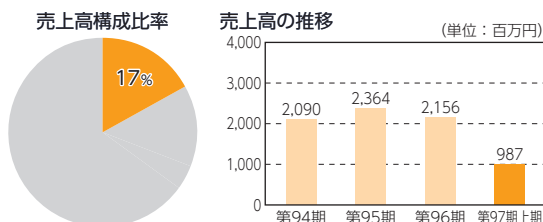
# 製品部門別の概況

## ノイズ対策製品



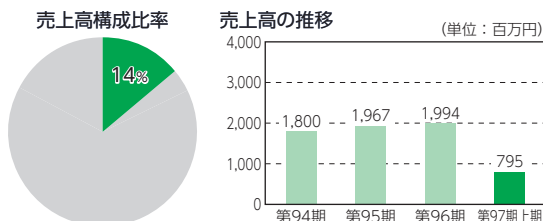
国内における産業機器向けが大きく減少し、また海外においても産業機器向け及びエアコン向けが減少した結果、ノイズ対策製品の売上高は36億58百万円（前年同期比83%）となりました。

## サージ対策製品



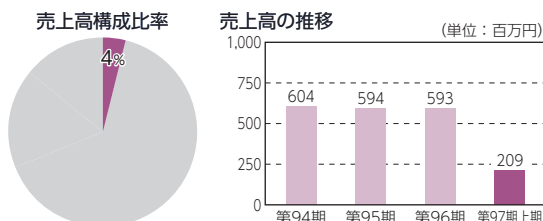
海外での売上高はエアコン向けの増加により前年同期を上回ったものの、国内における産業機器向けの減少の影響が大きく影響し、サージ対策製品の売上高は9億87百万円（同88%）となりました。

## 表示・照明製品



国内における防衛産業向けの減少により、表示・照明製品の売上高は7億95百万円（同80%）となりました。

## センサ製品



国内における産業機器向けエンコーダ用の減少により、センサ製品の売上高は2億9百万円（同69%）となりました。

# OKAYA info

## ◆製品のご紹介～小型サージプロテクタ

産業用ロボットや基地局・防災無線設備等の電源部には、落雷による故障・停止を回避するため、サージプロテクタと呼ばれる電子部品が設置されています。当社は様々な種類のサージプロテクタを製造しておりますが、このたびお客様のニーズに応え、AC単相用モデルについて従来品の性能を維持したまま大幅な小型化を実現しました。また、製品の交換時期を容易に確認できる表示機能を搭載し、好評をいただいております。

生産設備のみならず、安全確保に不可欠な防災分野においても、当社はその一翼を担っております。



## ◆開発・生産の一部移管を実施

当社はコンデンサを中心とするノイズ対策製品の開発を長野技術センターのみで行ってまいりました。このたび、ノイズフィルタ（コンデンサとコイルを組み合わせた電子部品）について埼玉技術センターへの移管を実施しました。また、国内複数拠点で行っていたノイズフィルタの生産を埼玉工場へ集約することで更なる効率化を図ってまいります。

当社は今後も開発・生産体制の改善・最適化に継続して取り組んでまいります。



## ◆TECHNO-FRONTIER 2019出展

当社は2019年4月17日～19日、幕張メッセで開催された「TECHNO-FRONTIER 2019」に出展しました。今回は製品の展示に加え、お客様から寄せられるご相談に対するソリューション提案をパネル化し、来場者に当社製品を活用するイメージをもっといただけるよう努めました。また、初の試みとして「初心者向けのノイズ・サージ対策セミナー」を開催し、多くの方々にご参加を賜りました。



# 中間決算概要

## 貸借対照表 (連結)

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 2019年9月30日現在	前期 2019年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流 動 資 産	9,027	9,561
固 定 資 産	4,963	4,918
<b>資 産 合 計</b>	<b>13,990</b>	<b>14,479</b>
<b>負債の部</b>		
流 動 負 債	2,656	3,215
固 定 負 債	3,491	3,066
<b>負 債 合 計</b>	<b>6,148</b>	<b>6,281</b>

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 2019年9月30日現在	前期 2019年3月31日現在
<b>純資産の部</b>		
資 本 金	2,295	2,295
資 本 剰 余 金	1,931	1,931
利 益 剰 余 金	2,728	2,907
自 己 株 式	△192	△192
<b>株 主 資 本</b>	<b>6,763</b>	<b>6,942</b>
その他の包括利益累計額	1,079	1,256
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>7,842</b>	<b>8,198</b>
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>13,990</b>	<b>14,479</b>

## 損益計算書 (連結)

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前中間期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)
売上高	5,650	6,840
売上原価	4,469	5,178
販売費及び一般管理費	1,297	1,585
<b>営 業 利 益</b>	<b>△117</b>	<b>75</b>
営業外損益	△43	△40
<b>経 常 利 益</b>	<b>△161</b>	<b>35</b>
特別損益	13	1
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>△147</b>	<b>36</b>
法 人 税 等	31	2
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>△178</b>	<b>33</b>

## キャッシュ・フロー計算書 (連結)

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前中間期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	506	126
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177	△204
財務活動によるキャッシュ・フロー	149	△179
<b>そ の 他 の 増 減 額</b>	<b>△36</b>	<b>85</b>
現金及び現金同等物の増減額	441	△171
現金及び現金同等物の期首残高	2,240	2,758
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>2,681</b>	<b>2,586</b>

# 会社概要・役員

(2019年9月30日現在)

創 資 事	立 本 業 所	1946年6月1日 2,295,169千円
本 東 名 大 長 福 埼 長	社 東 東 名 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 東 名 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 東 名 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 東 名 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 東 名 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 東 名 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 東 名 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 東 名 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 東 名 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 東 名 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長

## 関係会社

東北オカヤ株式会社	O S D 株式会社
岡谷香港有限公司	東莞岡谷電子有限公司
OKAYA LANKA (PRIVATE) LIMITED	岡谷香港貿易有限公司
OKAYA ELECTRIC	OKAYA ELECTRIC
(THAILAND) CO., LTD.	(SINGAPORE) PTE LTD
OKAYA ELECTRIC	
AMERICA, INC.	

## 役員

(2019年9月30日現在)

### 取締役・監査役

代 取 取 ※取 ※取 ※常 ※監	表 締 締 締 勤 監 査	取 締 締 締 監 査	役 役 役 役 査 査 役	山 清 高 昨 吉 吉 湯	田 田 屋 間 前 村 野 澤	尚 宗 英 太 卓 公	人 明 明 一 一 卓 明
-------------------------------------	---------------------------------	----------------------------	---------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	----------------------------	---------------------------------

### 執行役員

社 専 上 上 上 執 執 執 執	長 務 席 席 席 行 行 行 行	行 行 行 行 行 行 行 行	員 員 員 員 員 員 員 員	山 清 高 本 中 黒 加 三 翠 水	田 田 屋 間 山 崎 藤 澤 尾 内	尚 宗 政 力 学 武 賢	人 明 明 動 淳 道 力 学 武 二
---	---	--------------------------------------	--------------------------------------	--	--	---------------------------------	--

※印は、社外役員であります。

# 株式の状況

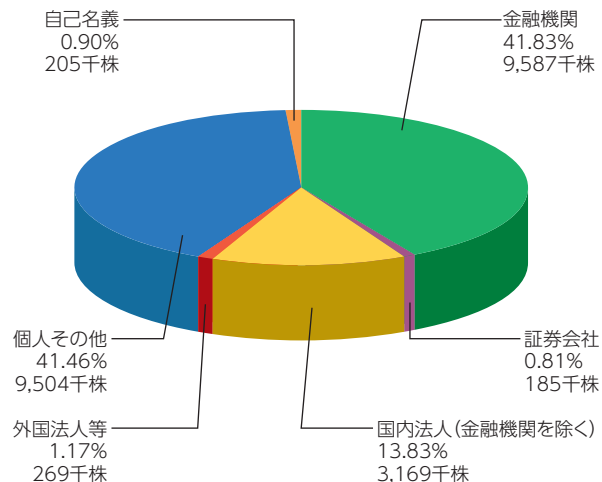
(2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	22,921,562株
株主数	11,635名
大株主	

株主名	持株数	持株比率
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託沖電気工業口	36,020 百株	15.86 %
明治安田生命保険相互会社	20,660	9.09
T P R 株式会社	14,400	6.34
株式会社みずほ銀行	10,824	4.77
岡谷企業財形会	7,104	3.13
安田不動産株式会社	6,385	2.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,511	2.43
みずほ信託銀行株式会社	4,650	2.05
資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口)	3,654	1.61
岡谷電機産業従業員投資会	3,278	1.44

(注) 持株比率は自己株式 (205,598株) を控除して計算しております。

## 所有者別分布状況





# 株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日  
剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日  
(中間配当 9月30日)  
定時株主総会 毎年6月中  
単元株式数 100株  
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル) 9:00～17:00 (土日祝日を除く)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 (トラストラウンジは除く) みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※未払配当金のお支払のみ、株式会社みずほ銀行全国本支店でもお取扱いいたします。

公告方法 電子公告 (<http://www.okayaelec.co.jp>)  
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。



〒158-8543  
東京都世田谷区等々力六丁目16番9号  
TEL (03) 4544-7000 (代表)  
FAX (03) 4544-7007

# 株主優待のお知らせ

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの皆様に保有していただきたく、毎年3月末の当社株主名簿に記載された方々を対象に、株主優待制度を実施いたします。

## 《優待内容》

300株以上 500株未満 おこめ券 2kg分  
500株以上 1,000株未満 おこめ券 5kg分  
1,000株以上 おこめ券 10kg分



300株以上500株未満を **3年以上** おこめ券1kg分追加

500株以上を **3年以上** おこめ券2kg分追加

※毎年3月末の当社株主名簿に、同一株主番号にて4回以上連続で記載された株主様。

## 単元未満株式の買取・買増制度のご案内

単元未満株式（100株未満の株式）については、「単元未満株式の買取請求」により、当社に売却することができます。

また、「単元未満株式の買増請求」により、当社から単元株式数（100株）に不足する株式を買い増して、100株単位にまとめることもできます。「単元未満株式を売却する」、「単元未満株式を100株に買い増す」という株主様は、口座を開設されているお取引証券会社等にお申し出ください。なお、特別口座に記録されている株主様は、特別口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社へお申し出ください。

株主名簿管理人 〒168-8507  
特別口座管理機関 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
(お問い合わせ先) みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
0120-288-324(フリーダイヤル)  
受付時間 9:00～17:00(土日祝日を除く)



〒158-8543  
東京都世田谷区等々力六丁目16番9号  
TEL (03) 4544-7000 (代表)  
FAX (03) 4544-7007

